

貸 借 対 照 表

(平成31年3月31日 現在)

(単位 : 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	687,758	流動負債	893,370
		固定負債	2,938,719
		引当金	39,773
		負債合計	3,871,862
固定資産	4,527,035	(純資産の部)	
有形固定資産	1,434,443	資本金	60,000
無形固定資産	6,299	利益剰余金	1,287,880
投資その他資産	3,086,293	自己株式	△ 4,950
		純資産合計	1,342,930
資産合計	5,214,793	負債・純資産合計	5,214,793

損 益 計 算 書

(自 : 平成30年4月1日 至 : 平成31年3月31日)

(単位 : 千円)

科 目	金 額
売上高	2,157,447
売上原価	1,717,937
売上総利益	439,510
販売費及び一般管理費	167,286
営業利益	272,223
営業外収益	8,828
営業外費用	82,655
経常利益	198,396
特別利益	2,843
特別損失	20,161
税引前当期純利益	181,079
法人税等	64,548
当期純利益	116,530

株主資本等変動計算書

(自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日)

(単位：千円)

科	目	金 額
株主資本		
資本金	当期首残高及び当期末残高	60,000
利益剰余金		
利益準備金	当期首残高	3,351
	当期変動額	351
	当期末残高	3,701
その他利益剰余金		
別途積立金	当期首残高及び当期末残高	242,122
事業拡張積立金	当期首残高及び当期末残高	150,000
繰越利益剰余金	当期首残高	779,383
	当期変動額	利益準備積立金 △ 351
		利益処分確定配当金 △ 3,505
		当期純利益 116,530
	当期末残高	892,058
利益剰余金合計	当期首残高	1,174,855
	当期変動額	113,025
	当期末残高	1,287,880
自己株式	当期首残高及び当期末残高	△ 4,950
株主資本合計	当期首残高	1,229,905
	当期変動額	113,025
	当期末残高	1,342,930
純資産合計		
	当期首残高	1,229,905
	当期変動額	113,025
	当期末残高	1,342,930

個別注記表

イー・ステージ株式会社

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

この計算書類は一般に公正妥当と認められた企業会計に関する基準によっている。

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

①子会社株式 移動平均法による原価法

②その他の有価証券
時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準および評価方法

商品・原材料・貯蔵品 移動平均法による原価法

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）
及び平成28年4月1日以降に取得した構築物並びに建物付属設備については定額
法によっている。

無形固定資産… 定額法

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については法人税法の規定による法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務として退職給付に係る期末自己都合要支給額を計上している。

特定災害防止準備金 一般廃棄物および産業廃棄物最終処分場に係る埋立処分の終了後における維持管理を適正に行うため、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」第8条の5および同法第15条の2の3の規定に基づいて特定災害防止準備金を引き当てている。なお、維持管理積立金残高は39,773千円である。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

税抜方式

